

○Web サイトにオプトアウトする書式

CCU 早期栄養介入記録におけるタスクシフトを意識した電子カルテシステム構築の有用性の検討

○研究の概要

医師のタスクシフトがうたわれている中で、管理栄養士は治療支援を任される機会が増えています。しかし、管理栄養士の業務簡素化に向けた電子カルテシステム構築についての報告は少ないです。本研究は、電子カルテシステム構築と管理栄養士の業務時間管理の関連を把握するものになります。電子カルテシステム構築における業務簡素化について検討することは、記録作業時間の短縮およびそれに伴う栄養管理の充実化のために重要な事項と考えます。

○研究の目的と方法

本研究の目的は、心臓集中治療室(Cardiac Care Unit : CCU)の早期栄養介入管理記録にかかるタスクシフトを意識した時間管理について検討することです。日常診療で得られたデータ(カルテ記録所要時間)を電子カルテから、栄養管理室職員のデータ(栄養食事指導件数・時間外勤務時間数)を就業管理システムから、集計・統計分析を行う後向き研究です。

○本研究の参加について

これにより患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究で扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。本研究にご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際は、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

○調査する内容及び対象者

本研究は、令和6年7月1日～令和6年8月31日の期間中、国立病院機構熊本医療センターCCUに入院した患者さんにおけるカルテ記録所要時間および、栄養管理室職員の栄養食事指導件数・時間外勤務時間数を対象としています。新たに試料・情報を取得することはなく、既存カルテ情報のみを用いて実施する研究です。研究終了後の収集したデータは、鍵をかけたファイルにて5年間保管ののち、破棄いたします。

○実施期間

研究対象期間：令和 6年 7月 1日～令和 6年 8月 31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～令和 8年 3月 31日まで

○研究成果の発表

調査した患者さんのデータおよび栄養管理室職員のデータは、分析・検討したのち、学会や論文で発表します。また、発表の際に、個人が特定されることはありません。

○研究代表者

国立病院機構熊本医療センター 栄養管理室 井上世雅

○当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 栄養管理室 井上世雅

○問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター 栄養管理室 井上世雅

電話：096-353-6501